

一、 組織の健全なる発展を期す。

二、 組織の健全なる発展を期す。

三、 組織の健全なる発展を期す。

四、 組織の健全なる発展を期す。

五、 組織の健全なる発展を期す。

六、 組織の健全なる発展を期す。

七、 組織の健全なる発展を期す。

八、 組織の健全なる発展を期す。

九、 組織の健全なる発展を期す。

十、 組織の健全なる発展を期す。

十一、 組織の健全なる発展を期す。

十二、 組織の健全なる発展を期す。

十三、 組織の健全なる発展を期す。

十四、 組織の健全なる発展を期す。

十五、 組織の健全なる発展を期す。

十六、 組織の健全なる発展を期す。

十七、 組織の健全なる発展を期す。

十八、 組織の健全なる発展を期す。

十九、 組織の健全なる発展を期す。

二十、 組織の健全なる発展を期す。

財團法人協同會大阪支所

行動ヲ獨立サスコト、同じヤウニ見ヘタ現象モ結果ニ於テ違ツタ本質ノワレ等ノ方向ニ大衆ガ動キ出スヤウナ行動、アデプロガ實例、事實具體的問題等カラ行ハレネバナラヌ。

例ヘバ、金ヲ政府テ貸ス一貸ス一ト云フガ仲々貸サナイ、組合ノ方ハ直ダ様滞納小作料ガ導引エナツタ、融資ガ地主、中農ヘ行カウトシタノヲ組合ガ中心ニ皆ガ頑張ツタカラ貧農ヘ來タ、トイマヤウナ實例ヲ示スコトダ。

(註) 長野ノ北佐久郡ノ某村ヘ農山漁村ノ融資ガ來タ。自作農地主ニハ一戸當リ七十圓程、小作ニハ三十圓足ラズシカ手エ入ラナイトイフヤウナ決メ方ヲ村當局ガヤツタノエ對シテ組合ガ頑張ツテ平等ニシタコトガアル。

1 部落大衆ノ動員

部落ニ於ケルワレ等ノ組織内ノ貧農ノヘゲモニーノ下ニ、部落